

# 米子市小学校教育研究会 情報教育部

## 1 研究の概要

(1) 第1回部会 平成27年6月19日(金) 会場：尚徳小学校

### ①役員紹介および部員自己紹介

部長 藤原 敏朗 校長(尚徳小)  
副部長 加藤 渉 教頭(福生西小)  
専門部代表 三上 浩樹 (福米東小)

### ②研修「学校における実践的な情報モラル指導について」

- ・講師 鳥取県教育センター 黒岩 健太郎 指導主事
- ・質疑

### ③本年度の活動計画について

(2) 第2回部会 平成28年1月6日(水) 会場：尚徳小学校

### ①実践発表および質疑

- ・「音楽会への取り組み」 岩田 恵 先生(河崎小学校)
- ・「授業における情報教育機器の活用」 岡崎 尚二 先生(啓成小学校)
- 竹本 翔一 先生(啓成小学校)

### ②ワーキンググループからの活動報告および協議・研修

- ・情報モラル指導検討チーム 早川 直宏 先生(弓ヶ浜小学校)
- ・ソフトウェア開発チーム 松井 貴宏 先生(福生東小学校)

### ③情報交換

### (3) その他事業

- 中国地方放送教育研究交流大会鳥取(米子)大会への役員協力
- 米子市情報モラル指導計画の作成
- 校務および学習指導のためのソフトウェア開発に関する検討会

## 2 反省と今後の課題

今年度は、2校から実践発表をしていただき、学習指導への情報教育機器やソフトウェアの活用について紹介していただいた。いずれの実践でも、機器やソフトウェアの機能を生かし、効果的な活用がなされていた。

また、今年度は、①「情報モラル指導の充実」②「校務の情報化の推進」を研究の柱とし、部会の中に2つのワーキンググループを設置した。①については、情報モラル指導に関する講演会を行った他、情報モラル指導検討チームで米子市情報モラル指導計画を作成した。②については、ソフトウェア開発チームにより、主に校務支援のためのツールの検討を行った。各校でどんなツールが活用されているか、どんなツールが求められているかなどの情報交換や協議を行い、今後、ツールの開発や改善に向けてプランを立てることができた。

今後の課題として、①に関しては、各校での情報モラル指導を充実させるために、教材の検討や開発、実践事例を集約すること、各中学校区で9年間を見通した指導計画を作成することが挙げられる。②に関しては、校務や学習指導の支援のためのソフトウェア開発を進め、教育の情報化を推進することが挙げられる。そのため、今年度の活動をさらに進めていきたいと考える。